※令和４年度以降入学生用

学校番号	3005

令和５年度　建築科

教科	工業	科目	建築実習	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書							
副教材等	「建築実習２」（実教出版）、学校作成教材						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１年次の建築実習は、基礎実習と住宅設計の２つのテーマを学びます。基礎実習では３つの班に分かれ、３つの分野（模型・CAD・施工）の実習を行います。住宅設計では、シミュレーションソフトを活用して自ら考えた住宅の 3DCG を完成させます。機器や装置の操作技術を身につけるとともに、建築に関する知識や技術を身につけてください。
また、実験・実習を通して責任感や倫理観、主体性や協調性など技術者として必要な資質を身につけましょう。

２　学習の到達目標

・模型・CAD・施工・住宅設計への興味・関心を高め、基礎的・基本的な知識と技術を習得する。
・建築の設計や施工における技術の意義や役割を理解する。
・技術者として必要な責任感や倫理観、主体性や協調性を養う。
・問題解決に必要な基礎的能力と姿勢を養う。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	模型・CAD・施工・住宅設計に関する基礎的・基本的な知識と技術を身につけ、現代社会における工業の意義や役割を理解している。ものづくりを合理的に計画し、技術を適切に活用している。	模型・CAD・施工・住宅設計に関する諸課題の解決をめざして、基礎的・基本的な知識と技術をもとに自ら考え、適切に判断し、その結果を的確に表現する能力を身につけている。	模型・CAD・施工・住宅設計に興味・関心をもち、その改善・向上をめざして主体的・意欲的に取り組むとともに、社会の発展をはかる創造的・実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じてそれぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
後期	模型実習	木造平家建住宅の建築模型の製作 1 敷地の製作 2 住宅の製作 3 外構部品の製作 4 各製作物の配置	a:模型製作について基礎的知識、技術を身につけている b:模型の製作過程における思考・判断・表現ができる c:模型製作に関心をもち主体的・意欲的に取り組む態度を身につけている	観察 成果物	観察 成果物	観察 成果物
	ＣＡＤ実習	2DCAD による木造平家建住宅の図面作成 1 配置図兼平面図 2 屋根伏図 3 断面図 4 立面図	a:CAD についての基礎的知識、技術を身につけている b:CAD による図面製作過程における思考・判断・表現ができる c:CAD に関心をもち主体的・意欲的に取り組む態度を身につけている	観察 成果物	観察 成果物	観察 成果物
	施工実習	建築工事と木材加工の基本 1 縄張り 2 木構造の加工(練習) 3 木構造の加工(ほぞ継ぎ) 4 枠組足場の組立て･解体	a:建築工事と木材加工について基礎的知識、技術を身につけている b:実習の過程における思考・判断・表現ができる c:建築工事と木材加工に関心をもち主体的･意欲的に取り組む態度を身につけている	観察 成果物 レポート	観察 成果物 レポート	観察 成果物 レポート
後期	住宅の計画	木造住宅の計画 1 住宅に関する情報収集 2 現状把握と改善案の検討 3 コンセプトの立案 4 必要な室の検討 5 配置計画と平面計画	a:住宅の計画について基礎的知識、技術を身につけている b:情報を収集・分析し、適切に活用して自らの考えとして表現することができる c:住宅の計画に関心をもち主体的･意欲的に取り組む態度を身につけている	観察 ワークシート レポート 成果物	観察 ワークシート レポート 成果物	観察 ワークシート レポート 成果物
	住宅の設計	木造住宅の設計 1 住宅シミュレーションソフトの基本操作の習得 2 各自が考えた住宅の制作	a:住宅設計及びシミュレーションソフトの操作について、基礎的知識、技術を身につけている b:住宅設計について思考を深め住宅設計で表現できる c:住宅設計に関心をもち、主体的･意欲的に取り組む態度を身につけている	観察 成果物	観察 成果物	観察 成果物

※令和４年度以降入学生用

	住宅のプレゼンテーション	住宅のプレゼンテーション 1 外観・内観パースの作成 2 プレゼンテーションの準備 3 各自の住宅について発表 4 相互評価と振り返り	a:プレゼンテーションついての基礎的知識、技術を身につけている b:自らの考えを整理し、的確に表現できる c:プレゼンテーションに関心をもち主体的・意欲的に取り組む態度を身につけている	観察 成果物 発表	観察 成果物 発表	観察 成果物 発表 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度